年 月 日

平川市長 様

住 許可申請者 所 氏 名 雷 話

# 開発行為許可申請書

都市計画法第29条第1項の規定により、下記のとおり開発行為の許可を申請します。

記

	1	開発区域に含む	まれる地域	の名	称		平川市						
	2	開 発 区	域の	面	積		(地目)		(美	[測]		m²	
開	3	予 定 建 築	物等の	用	途								
DII	4	工 事 施 行	者 住 所	氏	名								
発	5	工事着手	予 定 年	月	日		年	月	日(割	可後	l J	目以内)	
行	6	工事完了	予定年	月	日		年	月	日(着	手後	l J	3以内)	
為	7	自己の居住の用 の業務の用に供 ものの別					自记	己居住	:用 É	1己業務	务用	その他	L
の	8	法第34条の該当	号及び該当す	一る理	里由								
概								年 年	月 月 日			許可申 許可申	
要	9	その他必	ぶ 要 な	事	項		申請代理 氏名	者(	主所		電話		
							盛土規制 盛土規制		系る中間			□有 □有 □有	□無□無□無
*	受	5付年月日番号			4	年	月	日	第		号		
*	<b>計</b>	午可に附した条件											
*	<u>=</u>	午可年月日番号			4	年	月	日	第		号		
*	手	至数料欄	手数料額		F	円	納付年月	日	年	月	日		

## 備考

- 許可申請者は、※印欄は記載しないでください。 許可申請者又は工事施行者が法人の場合は、その所在地、名称及び代表者氏名を記載してください。
- 法第34条の該当号及び該当する理由」の欄は、申請に係る開発行為が市街化調整区域内にお [8] 3
- いて行われる場合に記載してください。 いて行われる場合に記載してください。 「9 その他必要な事項」の欄は、開発行為を行うことについて、農地法その他の法令による許可、 認可等を要する場合に、その手続っが扱を記載してください。
- 宅地造成及び特定盛土等規制法(昭和36年法律第191号)第10条第1項の宅地造成等工事規制区域内において行われる宅地造成又は特定盛土等に関する工事は、本許可を受けることにより、同法第12条
- 第1項の許可を受けたものとみなされます。 宅地造成及び特定盛土等規制法第26条第1項の特定盛土等規制区域内において行われる特定盛土等に関する工事は、本許可を受けることにより、同法第30条第1項の許可を受けたものとみなされます。 津波防災地域づくりに関する法律(平成23年法律第123号)第73条第1項の特定開発行為は、本許可
- を受けることにより、同項の許可を受けたものとみなされます。 提出部数は、2部です。

平川市長 様

許可申請者 住 所氏 名電 話

# 開発行為許可申請書

都市計画法第29条第2項の規定により、下記のとおり開発行為の許可を申請します。

記

	Ι.	nn -	,, <u> </u>	LNA	^	, ,	I	a i k		- 11		_								
	1	用る	<b>E</b> 区	域に	_ 含	まれ	るは	也域	<b>の</b> な	が称		平	川市							
	2	開	発		X	域	0)	)	面	積		(:	地目)			(実測	J)		m²	
	3	予	定	建	築	物	等	$\mathcal{O}$	用	途										
開	4	工	事	施	行	者	住	所	氏	名										
発	5	エ	事	着	手	予	定	年	月	日			年	月	日	(許可	後	E F	以内)	
行	6	エ	事	完	了	予	定	年	月	日			年	月	日	(許可	後	F F	引以内)	
為の	自己の居住の用に供するもの、7 の業務の用に供するもの、そのものの別									自己也の			自	己居伯	主用	自司	二業務	:用	その作	也
概														年 年	月	日日	農地 林地	転用開発	許可申 許可申	請請
要	8	そ	の	他	上业	스 <u>투</u>	要	な	事	項		申	請代理 氏名	者(	主所		É	電話		
													土規制:		系る	中間検		亥当 亥当	□有 □有 □有	□無□無
*	受	付付	F月	日番	多号						£	Ę.	月	日		第		号		
*	許	「可に	附 l	った彡	条件															
*	許	可生	F.月	日番	多号						左	F.	月	日		第		号		
*	手	<b>生</b>	汝	料	欄	手刻	数料	額			円	納	付年月	日		年	. )	<b></b>	日	

### 備考

- 1 許可申請者は、※印欄は記載しないでください。
- 2 許可申請者又は工事施行者が法人の場合は、その所在地、名称及び代表者氏名を記載してください。
- 3 「8 その他必要な事項」の欄は、開発行為を行うことについて、農地法その他の法令による許可、 認可等を要する場合に、その手続の状況を記載してください。
- 4 宅地造成及び特定盛土等規制法(昭和36年法律第191号)第10条第1項の宅地造成等工事規制区域内 において行われる宅地造成又は特定盛土等に関する工事は、本許可を受けることにより、同法第12条 第1項の許可を受けたものとみなされます。
- 5 宅地造成及び特定盛土等規制法第26条第1項の特定盛土等規制区域内において行われる特定盛土等 に関する工事は、本許可を受けることにより、同法第30条第1項の許可を受けたものとみなされます。
- 6 津波防災地域づくりに関する法律(平成23年法律第123号)第73条第1項の特定開発行為は、本許可 を受けることにより、同項の許可を受けたものとみなされます。
- 7 提出部数は、2部です。

# 第 号議案

年 月 日

平川市長 様

申請者 住 所 氏 名 電 話

# 開発審査会付議申請書

下記のとおり開発(建築)行為をしたいので、青森県開発審査会に付議されたく申請します。

記

1	開発区域に含まれる地域の名 称又は土地の所在及び地番	平川市			
2	土地の地目及び面積	(地目)		(実測)	m²
3	予定建築物等の用途及び面積	用途建築面積	m²	延べ面積	m²
4	都市計画法該当条項	法第 34 条 令第 36 条	第 14 号 第 1 項第 3 号	<del>异</del>	(開発行為) (建築行為)
5	備考				
添付書類及び作り方	1 この申請書には、次の図書 (1) 位置図(縮尺1/50, (2) 区域図(縮尺1/2,5 (3) 土地利用計画図(縮別 (4) 造成計画断面図(縮別 (5) 建築物の平面図及び 2 申請者が法人の場合は、名 3 提出部数は、11 部です。	000 以上) 00 以上) マ1/1,000 マ1/1,000 立面図(縮月	以上) 以上)(法第 マ 1 /100 以_	上)	

#### 申請者の資力及び信用に関する調書

都市計画法第33条第1項第12号の規定による資力及び信用については、下記のとおりです。

記

1	設立年月日	年	月 日	2 資	本 金				千円			
3	法令による登録等											
4	従 業 員 数	人(う	ち土木建	築関係技術	<b></b> 術者	人)						
_	<b>並左连如於類</b>	法人税又は所得税	事 業	美 税								
5	前年度納税額	千円		千円								
6	前年度事業量	千円 7 資産総額										
8	主たる取引金融機関											
9	工事の名称	工事施行者	工事施	行場所	面積 (m²)	許認可年月日都	番号	工事着手完了年月				
宅地造成						年 月 第 号	目	年 月着手 年 月完了				
						年 月 第 号	日	年 月着手 年 月完了				
(開発行為)						年 月 第 号	日	年 月着手 年 月完了				
経歴						年 第 号	目	年 月着手 年 月完了				

## 備考

- 1 この調書は、自己の居住又は1ha未満の自己の業務の用に供する目的で行う開発行為については、必要ありません。
- 2 「3 法令による登録等」の欄は、宅地建物取引業法による宅地取引業者の免許、建設業法による建設業者の登録、建築士法による建築士事務所の登録等について記載してください。
- 3 この調書には、次の書類を添付してください。
  - (1) 法人の場合にあっては、当該法人に係る登記事項証明書(個人の場合にあっては、住民票の写し)
  - (2) 法人の場合にあっては、前事業年度における法人税及び法人事業税に関する納税証明書
  - (3) 個人の場合にあっては、前年における所得税及び個人事業税に関する納税証明書
  - (4) 工事費等について銀行その他から融資を受ける場合は、融資額証明書

# 様式第4号(第2条第2項関係)

(表面)

資 金 計 画 書

# 1 収支計画

(単位:千円)

		<b>科</b>		目		金	額
	自	己	資	Ĭ	金		
収	借		入		金		
	処	分	ψ	ζ	入		
	宅	地 処	分	収	入		
	補	助	負	担	金		
入							
八							
		Ē	計				
	用	ţ	地		費		
	エ	1	事		費		
+		整地	工	事	費		
支		道路	工	事	費		
		排水	施設	工事	費		
		給水	施設	工事	費		
	附	帯	Ľ.	事	費		
	事	Ž	務		費		
出	借	入	金	利	息		
ш,	借	入	賞	還	金		
		Ē	計				

# 2 年度別資金計画

(単位:千円)

科目	年度	年度	年度	年度	年度	計
	事 業 費					
	用 地 費					
支	工事費					
	附带工事費					
	事 務 費					
	借入金利息					
	借入償還金					
出						
	計					
	自己資金					
	借 入 金					
収	処 分 収 入					
	宅地処分収入					
	補助負担金					
入						
	計					
借。	入金の借入先					

# 工事施行者の能力に関する調書

都市計画法第33条第1項第13号の規定による工事施行者の能力については、下記のとおりです。

記

1	丁 <b>市</b> t	<b>宏</b> / 字	<b>≠</b> /:	누금드	エカ										
1	工事加	他仃	有個		<b>弌名</b>								1		
2	設立	立	年	月	日		年	Ē	月	日 3	資本	金			千円
4	建設の	業法	によ 許	る建	設業 可					年	月	日		国土	交通大臣 第 号 事
5	従	業	اِ	員	数	事		務	技	術 人	ÿ	Í	彩		· 計
6	主たる	る取	引金	<b></b> 融村	幾関			人		<u></u>	•			人	Λ
7	職				名	氏		名	年 齢	在社	丰 数			i	資格、免許、学歴その他
技											年				
技術者略歴											年				
歴											年				
8	注文	主の」	氏名	又は	名称	元請	下請の	別施	近行場所	面積(㎡)	許認可	可年月	月日番	子子	工事完了年月日
1 地 浩											复	年	月号	田	年 月 日
成工											ラ	年	月号	日	年 月 日
宅地造成工事施行経歴											复	年	月号	目	年 月 日
経歴							_		_		复	年 育	月号	目	年 月 日

# 備考

- 1 この調書は、自己の居住又は1ha未満の自己の業務の用に供する目的で行う開発行為については、必要ありません。
- 2 工事施行者が法人の場合は、その所在地、名称及び代表者氏名を記載してください。
- 3 この調書には、次の書類を添付してください。
  - (1) 法人の場合にあっては、当該法人に係る登記事項証明書(個人の場合にあっては、住民票の写し)
  - (2) 建設業法第3条第1項の許可を受けていることを証する書類

平川市長 様

協議者 住 所 氏 名 電 話

# 開発行為協議書

都市計画法第34条の2第1項の規定により、下記のとおり開発行為の協議をします。

記

	1	開列	巻区	域に	:含:	まれ	る均	也域	の名	3 称	平川市							
	2	開	発		<u> </u>	域	(T)		面	積	(地目)			(実測)		m²		
開	3	予	定	建	築	物	等	$\mathcal{O}$	用	途								
用	4	工	事	施	行	者	住	所	氏	名								
発	5	工	事	着	手	予	定	年	月	田	年	月	日	(許可後	F F	以内)	)	
行	6	工	事	完	了	予	定	年	月	田	年	. 月	日	(許可後	F.	以内)	)	
為	7 の業務の用に供するもの、そのものの別											自己	居住月	用 自己	1業務用	その	の他	
の	, · ·								-る理	曲								
概													年年	月日月日	農地転			
要	9	そ	の	他	必	. 3	要	な	事	項	協議代理 氏名	者	住所		電話			
											盛土規制 盛土規制	法対 法に	係る	事の該当 中間検査 定期報告	の該当	□有 □有 □有	口無口無	
<b>※</b> 受	を付	年	月	日 耆	备 号	-					年	月	日	第		号		
<b>※</b> 協	(協議成立に附した条件)																	
<b>※</b> 協	3議成立年月日番号							年	月	日	第		号					

# 備考

- 1 協議者は、※印欄は記載しないでください。
- 2 協議者又は工事施行者が法人の場合は、その所在地、名称及び代表者氏名を記載してください。
- 3 「8 法第34条の該当号及び該当する理由」の欄は、協議に係る開発行為が市街化調整区域内 において行われる場合に記載してください。
- 4 「9 その他必要な事項」の欄は、開発行為を行うことについて、農地法その他の法令による 許可、認可等を要する場合に、その手続の状況を記載してください。
- 5 提出部数は、2部です。

# 様式第6号(第3条第1項関係)

						設	計	Ē	説 月	月	書								
開発区域 に含まれる 地域の名称	平川	市																	
設計の方針									別紙の	とま	39								
	エ		区	第1	口区												計		
工区区分	所在	及び	地番																
	面		積	1	m²														m²
	地目	地	目	宅	地	農	地	Щ	林	そ	の作	也					計		
HH 3V P 14	別	面	積		m²		m²		m²			n²							m²
開発区域	概要	割	合		%		%		%		0	%							100%
内の土地の現況	所有	所	有者別	自己原	听有	買収	予定	他人	人所有	そ	の作	也					計		
	有者別概要	面	積		$m^2$		m²		$m^2$		r	n²							m²
	概要	割	合		%		%		%		0	%							100%
I III TII III	区分	<del>}</del> 1	主宅用地	也 公卦	<b></b> 上施設	開地	公益	施記	2月地	そ用	の他の t	の 也					計		
土地利用計画	面積	責	m	2		m²			m²	/14		n²							m²
п Ш	割台	7	%	)		%			%		0	%							100%
<b>生豆</b> の			住	宅	用	地						ì	鱼	路	西西	ļ	置		
街区の設計方針	最大	て面利	責 最/	「面積	平均	均面積	区画	i数	幅員		m		m		m				計
以印刀业		1	m²	m²		m²	区	画	延長		m		m		m				m
	区分	分	道路。	用地	公園	國広場月	月地				その	他	の用力	也			i	計	
	面和	瞔		m²			m²			m²			1	'n					m²
	割~	合		%			%			%			(	%					100%
/\   .+\-=n.\\	管理																		
公共施設等 の整備計画	用地 帰	の属																	
♡ 歪 佣 町 画	そ	給	水が	起 設			I_				<u>I</u>								
	の他	電	気 が	1 設															
	$\mathcal{O}$	ガ	スが	起 設															
	施設	下	水道等の	施設															
摘 要	•																		

備考 設計の方針は別紙とし、おおむね次の内容を記載してください。

- (1) 計画の主旨 (2) 開発の適地性
- (ア)位置関係 (イ)地目、地形、地質等 (ウ)周辺の道路状況 (3) 開発の手法 (ア)造成計画(切土、盛土、擁壁等) (イ)区域内道路 (ウ)排水施設 (エ)給水施設(消防水利施設を含む。) (オ)公園、緑地等 (カ)住区

開発者 住 所 氏 名

様

 権利者
 住
 所

 氏
 名
 印

 電
 話

# 開発行為の施行等の同意書

私が権利を有する下記の物件について、開発行為及び開発行為に関する工事を行うことに同意します。なお、当該物件が公共施設の用に供する土地となる場合であっても異議ありません。

記

物件の種類	所地	在	及	び 番	面積(㎡)	権利の種別	摘	要

### 備考

- 1 「物件の種類」の欄には、土地、建物等の種別を記載してください。
- 2 「権利の種別」の欄には、所有権、抵当権等の別を記載してください。
- 3 印は、個人の場合にあっては、印鑑登録した印鑑を押印し、印鑑登録証明書を添付してください。また、法人の場合にあっては、商業登記法に規定する法務局に提出した印鑑を押印し、印鑑証明書を添付してください。

# 様式第8号(第4条関係)

# 開発区域内権利者一覧表

物件の 種 類	所在及び地番	地目	面積 (㎡)	権利の種別	権利者の氏 名	同意の 有 無	摘要

# 備考

- 1 「物件の種類」の欄には、土地、建物等の種別を記載してください。
- 2 「権利の種別」の欄には、所有権、抵当権等の別を記載してください。
- 3 「同意の有無」の欄にはその旨を記載し、協議中の場合はその経過を示す説明書を添付してく ださい。
- 4 同一物件に権利者が2人以上いる場合は、「摘要」の欄にその旨を記載してください。

平川市長 様

設計者 住 所 氏 名 電 話

# 設計者の資格に関する調書

都市計画法第31条に規定する設計者の資格については、下記のとおりです。

記

1	該当資格	都市計画法旗	拖行規則第 19	 条	第1号 イ、 第2号	ロ、バ	`、二、>	<b>ホ、へ、</b>	F
		学 校 名			所 在 地				
2	資格に関す る最終学歴	学部名• 専攻学科			修業年月		年	月	卒業 中退
		名 称							
3	資格免許等	登録番号等							
		取得年月日	左	平 月 日	年 月 日			年	月 日
4	勤務先の	=c + ub		期間	mbh b		で マケ	· 由 忐	
実	名 称	所 在 地	年 月 ~年 月	年月数	職名		邨 務	内 容	
実務経歴									
		事業主名	工事施行者	施行場所	面積(m²)	設	計	年 月	日
5	設計経歴						名	手 月 1	1
							ź.	<b>手月</b>	3

# 備考

- 1 この調書は、開発面積が1ha未満の場合は、必要ありません。
- 2 この調書には、「2 資格に関する最終学歴」、「3 資格免許等」の欄のそれぞれの当該申告事項を証する書類を添付してください。

平川市長 様

許可申請者 住 所 名 氏 電 話

# 開発行為変更許可申請書

都市計画法第35条の2第1項の規定により、下記のとおり開発行為の変更の許可を申請します。

記

				pL						
		区 分		変更		前	変	更	後	
	1	開発区域に含まれる地域	の名称	平川市			平川市			
	2	開発区域の「	面 積	(地目) (実測)	1	m²	(地目) (実測)	n	î	
	3	予定建築物等の	用途							
開	4 開発行為に関する設計									
発	5	工事施行者住所	氏 名							
行為の	自己の居住の用に供するもの、 6 自己の業務の用に供するもの、 その他のものの別			自己居住用 自己業務用 その他			自己居住月 自己業務月 その他	月		
変更	7	法第34条の該当号及び該 理	当する 由							
の概	8	その他の変更	内 容							
	9	変更の理	由							
要					年 年					
	10 その他必要な事項	事項	申請代理者 氏名	住	所	電話				
				盛土規制法 盛土規制法	対象 に係	る中間権	核当 食査の該当 報告の該当	□有 □有 □有	□無□無	
開	発言	午可年月日番号		年	月	日	第	号		
*	受	付年月日番号		年	月	日	第	号		
*	変見	更許可に附した条件								
*	変	更許可年月日番号		年	月	日	第	号		
*	手	数料欄手	数料額	F	9	納付金	<b>年月日</b>	年	月	日
#1- #*		L								

# 備考

- 許可申請者は、※印欄は記載しないでください。
- 許可申請者又は工事施行者が法人の場合は、その所在地、名称及び代表者氏名を記載してくだ 2 さい。
- 「7 法第34条の該当号及び該当する理由」の欄は、申請に係る開発行為の変更が市街化調整区域内において行われる場合に記載してください。 3
- 4 「10 その他必要な事項」の欄は、開発行為の変更を行うことについて、農地法その他の法令による許可、認可等を要する場合に、その手続の状況を記載してください。 5 開発行為の変更の概要(「9 変更の理由」の欄及び「10 その他必要な事項」の欄を除く。)
- は、変更前及び変更後の内容を対照させて記載してください。
- 6 提出部数は、2部です。

協議者 住 所 名 電 話

# 開発行為変更協議書

都市計画法第35条の2第4項において準用する同法第34条の2第1項の規定により、下記のとおり開発行為の変更の協議をします。

記

	区 分	変 更 前 変 更 後
	1 開発区域に含まれる地域の名称	平川市 平川市
開	2 開 発 区 域 の 面 積	(地目)     (地目)       (実測)     m²       (実測)     m²
発	3 予定建築物等の用途	
行	4 開発行為に関する設計	
為	5 工事施行者住所氏名	
0	自己の居住の用に供するもの、自己 6 の業務の用に供するもの、その他の ものの別	自己居住用自己居住用自己業務用自己業務用その他その他
変	7 法第34条の該当号及び該当する理由	
更	8 そ の 他 の 変 更 内 容	'
0	9変更の理由	
概要		年 月 日 農地転用許可申請 年 月 日 林地開発許可申請
Ø .	10 そ の 他 必 要 な 事 項	協議代理者 住所     氏名     電話
		盛土規制法対象工事の該当 □有 □無 盛土規制法に係る中間検査の該当 □有 □無 定期報告の該当 □有 □無
開発	協議成立年月日番号	年 月 日第 号
* 3	受付年月日番号	年 月 日第 号
* 3	変更協議に附した条件	
* 3	変更協議成立年月日番号	年 月 日 第 号
世土 二		

# 備考

- 1 協議者は、※印欄は記載しないでください。
- 2 協議者又は工事施行者が法人の場合は、その所在地、名称及び代表者氏名を記載してください。
- 3 「7 法第34条の該当号及び該当する理由」の欄は、協議に係る開発行為の変更が市街化調整区域 内において行われる場合に記載してください。
- 4 「10 その他必要な事項」の欄は、開発行為の変更を行うことについて、農地法その他の法令による許可、認可等を要する場合に、その手続の状況を記載してください。
- 5 開発行為の変更の概要(「9 変更の理由」の欄及び「10 その他必要な事項」の欄を除く。)は、変更前及び変更後の内容を対照させて記載してください。
- 6 提出部数は、2部です。

届出者 住 所 氏 名

電 話

# 開発行為変更届出書

都市計画法第35条の2第3項の規定により、開発行為の変更について、下記のとおり届け出ます。

記

		区分(事項)		変	更	前	変	更	後
1	変更に係る事項								
	多 丈 に 宗 る 事 項								
2	変 更 の 理 由								
3	開発許可(協議成立)	白	Ē.	月	Н	笙	号		
	年 月 日 番 号		ı	71	Н	<i>&gt;</i> 1√	,,		

# 備考

- 1 届出者が法人の場合は、その所在地、名称及び代表者氏名を記載してください。
- 2 「1 変更に係る事項」の欄は、変更前及び変更後の内容を対照させて記載してください。
- 3 届出部数は1部とし、変更に係る図書を添付してください。

 届出者
 住
 所

 氏
 名

 電
 話

既 存 の 権 利 届 出 書

都市計画法第34条第13号の規定により、権利を有することを下記のとおり届け出ます。

記

届 (法 <i>)</i>	出者の	,,,		
	所 在 及	び 地 番	平川市	
土地	地	目		
	面	積		m²
市街化調整区域に関する都市計画が 決定(区域拡張)された際の土地又 は土地の利用に関する所有権以外の 権利を有していた目的				
土地の利用に関する所有権以外の権 利を有する場合、その権利の種類及 び内容				
摘    要				

# 備考

- 1 届出者が法人の場合は、その所在地、名称及び代表者氏名を記載してください。
- 2 自己居住の用に供する建築物を建築する目的で権利を有する者にあっては、「届出者の職業」 欄の記載は必要ありません。

↑ <b>「</b>	OCCHINIT.	
←45cm以上	(注) (注) (注) 1 この標識を損壊した者は、公用文書毀棄罪で罰せられます。 せられます。  年 月 日 平川市長 中 月 日	作 作 年 年 年 年 年 5 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1

届出者 住 所 氏 名 電 話

#### 工 事完了届出書

都市計画法第36条第1項の規定により、開発行為に関する工事(開発許可(協議成立)番号 年 月 日第 号)が下記のとおり完了しましたので届け出ます。

記

1	工事完了年月日		年	月	日				
	工事を完了した開発区域	平川市							
2									
	の名称	面	積						m²
*	受付年月日番号			年	月	日	第	号	
*	検 査 年 月 日			年	月	日			
*	検 査 結 果				合		否		
*	検査済証年月日番号			年	月	日	第	号	
*	工事完了公告年月日番号			年	月	日	第	号	

## 備考

- 届出者は、※印欄は記載しないでください。 1
- 2 届出者が法人の場合は、その所在地、名称及び代表者氏名を記載してください。
- 「2 工事を完了した開発区域又は工区に含まれる地域の名称」欄には、届出地の所在及び地 番を略さず記載してください。
- 4 提出部数は、2部です。
- 5 この届出書には、次の図書を添付してください。

  - (2) 確定した土地の地番を記載した土地利用計画図(届出書へ添付する以外に1部提出するこ と(開発登録簿用))

  - (3) 完成写真(1部)(4) 公共施設の用に供する土地の登記事項証明書
  - (5) 消防水利施設が設置されている場合は、消防水利施設検査済証の写し
  - (6) 新設された公共施設の完了検査に係る関係図書
  - (7) 市に帰属する公共施設及び公共施設の用に供する土地の引渡しに係る関係図書

平川市長 様

申請者 住 所 氏 名 電 話

# 工事完了公告前の建築 (建設) 承認申請書

都市計画法第37条第1号の規定により、下記のとおり工事完了公告前の建築(建設)の承認を申請します。

記

開発許可(協議成立)年月日番号		年	月	日	第	号
開発区域に含まれる地域の名称	平川市					
建築(建設) しようとする土地の 所在、地番及び面積	平川市				面積	m²
予定建築物 (特定工作物) の用途、 規模及び構造						
建築(建設)に係る工事の期間						
申 請 の 理 由						
※ 承 認 年 月 日 番 号		年	月	日	第	号

# 備考

- 1 申請者は、※印欄は記載しないでください。
- 2 申請者が法人の場合は、その所在地、名称及び代表者氏名を記載してください。
- 3 提出部数は、2部です。
- 4 この申請書には、次の図書を添付してください。
  - (1) 位置図、開発許可を受けた土地利用計画図
  - (2) 予定建築物等の平面図及び立面図
  - (3) 用途、構造、規模(建築面積及び延べ面積)、棟数一覧表
  - (4) 現況写真

平川市長 様

届出者 住 所

氏 名

電 話

# 開発行為に関する工事の廃止の届出書

都市計画法第38条の規定により、下記のとおり開発行為に関する工事(開発許可(協議成立)番号 年 月 日 第 号)を廃止しましたので、届け出ます。

記

1 開発行為に関する工事を廃止した年月日

年 月 日

- 2 開発行為に関する工事の廃止に係る地域の名称 平川市
- 3 開発行為に関する工事の廃止に係る地域の面積

 $m^2$ 

### 備考

- 1 届出者が法人の場合は、その所在地、名称及び代表者氏名を記載してください。
- 2 提出部数は1部とし、次の図書を添付してください。
  - (1) 工事の廃止の理由及び廃止に伴う措置を記載した書類
  - (2) 工事の廃止に係る地域を明示した図面
  - (3) 工事に着手している場合にあっては、工事を廃止したときの現況図
  - (4) 現況写真及び工事に着手している場合にあっては、工事の施行状況が確認できる写真